

「NEDIA Day 東北みやぎ」開催のご案内

一般社団法人 日本電子デバイス産業協会

NEDIA 理事 東北 NEDIA 代表 川添 良幸

趣旨：一般社団法人日本電子デバイス産業協会（NEDIA）は、全国各地において産官学交流を図り、かつ電子デバイスの川上から川下をクロスオーバーする各種のイベントを展開しています。

NEDIA は 2013 年 9 月 30 日に設立された新団体であり、電子デバイスをコアにその上流である部品・材料・装置をカバーし、一方で川下となる IT、自動車、航空宇宙、ロボット、医療機器などの新成長アプリを展望していくという運動論で創られた組織体であり、いわゆる業界団体とは一線を画しています。それゆえに異業種交流および新たな産業への参入、新規分野への展開を狙いとする多くの企業にとって有益な情報提供と各種イベントを通じての情報交流、人事交流を進めています。大手の電子デバイスメーカーは多数入会しており、中小企業からベンチャーまで多種多彩なカンパニーが集結しています。

今回の「NEDIA Day 東北みやぎ」は、東北 NEDIA が仙台、山形、岩手、福島で継続的に開催してきた「NEDIA Day 東北」を 4 年ぶりに仙台で開催する企画となります。宮城県には多くの電子デバイスメーカー、装置・材料メーカー、IT 機器メーカーなど力のある企業が林立していますので、東北から新たな開発、協業、起業などを巻き起こす運動を展開すべく今回の開催となったものです。

1. 開催日時：2019 年 8 月 1 日（木）14:00～17:00
2. 開催場所：片平さくらホール 2 F（東北大学片平キャンパス構内）
宮城県仙台市片平 2-1-1
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/sakura/newpage1.html>
3. 参加費：会員 2,000 円、非会員 5,000 円
4. 主催：一般社団法人日本電子デバイス産業協会
後援：東北大学未来科学技術共同研究センター

『交流会』

1. 開催日時：2019 年 8 月 1 日（木）17:30～18:50
 2. 開催場所：片平さくらホール 1 F
- 交流会：NEDIA 会員・非会員ともに 5,000 円

◇『NEDIA Day 東北みやぎ』プログラム

司会 NEDIA 事務局・次長 小林 関司

1. 開会挨拶と NEDIA の活動（14:00－14:15）
NEDIA 代表理事・会長 齋藤 昇三

2. 特別講演

14:15- 14:45(30分)

「宮城県の半導体産業の振興について」(仮)

宮城県産業担当者殿

3. 14:45-15:25 (40分)

「AIによる未来～電子デバイス設計への適用～」

NEDIA 理事・東北 NEDIA 代表、(東北大学シニアリサーチ・フェロー) 川添 良幸 氏

要旨：AI が人間の将棋名人に勝った、自動運転車の技術が進展し、東京オリンピックでは完全に人間なしでの選手移送手段になる、等のニュースが多く流れます。我々の業界ではどうでしょうか？抜本的に新しい電子デバイスを実現するためには、新規材料の設計・開発が必須です。しかし、既に高度化された材料を更に進展させるためには、膨大な経費・時間・人手がかかり、実験のみによる設計・開発は限界に達しています。そこで期待されるのが理論・シミュレーションによる新規材料設計・開発です。特に、信頼性をたかめた第一原理シミュレーション計算によって算定されたビッグデータを情報学の手法によって高速に処理するマテリアルズ・インフォマティクスへの期待が高くなっています。その実情と今後の見通しを平易に解説します。

休憩 15:25-15:40 (15分)

4. 15:40-16:20 (40分)

「自動運転時代におけるドライバー覚醒検出並び車内生体監視への取り組み」

アルプスアルパイン(株) 技術本部 M3 技術部長 田中 正晃 氏

要旨：自動運転レベル 3 では、緊急時にシステムからドライバーへ権限移譲することが義務付けられている。ドライバー状態検出と状態記録の国際法については自動車基準調和世界フォーラム(WP29)の自動運転専門分科会(GRVA)で協議されており、信頼性の高いドライバー覚醒状態の検出が求められている。

又セーフティ要件としては NCAP 2025 にてドライバー以外の乗員生体信号検出ガイドラインが定められてきており、Level3 相当車両の市場投入と同時期に搭載が見込まれている。それらの車両に対応する為の生体情報定量化技術開発の取り組み状況を報告します。

※NCAP: New Car Assessment Programme

5. 16:20-17:00 (40分)

「電子デバイスの設備投資は、一大変化」～中国から米国、欧州、日本、インドへの流れ～」

NEDIA 副会長、(株) 産業タイムズ社 代表取締役社長 泉谷 渉 氏

要旨：米中貿易戦争は長期化の様相を呈しています。これはいわば自由主義経済と社会資本主義経済との戦いでありそう簡単に決着がつくものではないとの観測が広がっています。ただ現状で中国国内の経済は非常に悪化しており、今後立ち上げると見られた半導体産業やリチウムイオン電池産業に赤信号が点っているのです。こうした状況下で自動車産業に

おいては、米国への投資集中が始まっており EV 向けの電池については中国を避けて EU に投資する気運が高まっています。また日本国内に投資する外資系企業も増えてきています。さらにインドが IT/半導体の 10 兆円のファンドを立ち上げようとしており企業誘致に全力をあげる構えとなっています。いわば電子デバイスの設備投資や物流の方向が脱中国、そして米国、EU、日本、インドに向かう方向性が出てきておりチェンジマインドが必要な情勢です。今回講演では最新取材に基づき、電子デバイスの市場動向と投資の変化について分析していきます。

6. 閉会挨拶 17:00-17:10 NEDIA 理事・東北 NEDIA 副代表、アルプスアルパイン(株)
執行役員 泉 英男

交流会 17:30-18:50

お申込みは、以下のフォーマットにご記入の上、NEDIA 事務局までメールにてお申し込みください。確認後、返信いたします。

申込締切 7/26 (金)。なお、定員に達しましたら申し込みを締め切らせていただきます。

----- 「NEDIA Day 東北みやぎ」 参加申込 -----

社名・団体名：

部署・ご役職：

氏名：

交流会： 参加 ・ 不参加 (どちらかを消してください)

会員確認： NEDIA 会員 ・ 非会員 (どちらかを消してください)

一般社団法人日本電子デバイス産業協会事務局
東京都千代田区神田佐久間町 2-13 竹内ビル 202

TEL : 03-5823・4465、FAX : 03-5823-4475

E-mail : info@nedia.or.jp

URL : <http://www.nedia.or.jp>